

想像を絶する大冒険に敢然と挑む8人の凄いやつ!

壮大なスケールと感動につらぬかれた娯楽巨篇!

ジーン・ハックマン
キャンディス・バーゲン
ジェームズ・コバーン
ジャン=マイケル・ビンセント
イアン・バナヒン
ベン・ジョンソン

BITE THE BULLET

カラー作品
パナビジョン

弾丸を噛め

だんがん

か

製作・監督・脚本/リチャード・ブルックス
撮影/ハリー・ストラドリングJr. ■音楽/アレックス・ノース

50

コロムビア映画
50周年記念大作

*大西部が舞台の ビッグ・アドベンチャー

今世紀の初め、西部では人と馬による華麗なる大冒険の旅が流行した。踏破距離は千キロから二千キロにも及ぶものだ。参加者は馬を乗りかえることができず、しかも行手には命知らずの無頼漢、猛毒をもつガラガラ蛇、どう猛な大熊、そびえ立つ岩山、焦熱地獄のような砂漠など、幾多の難関、自然との戦いが待っている。

この映画は、そうした大冒険旅行のひとつを描くビッグ・アドベンチャー・アクションだ。時代は1908年、踏破距離700マイル（1120キロ）という危険な旅に挑む八人の冒険者たち。しかも、その中の一人は美しい女性だ。一步間違えれば生きては帰れない。そして、ラストに待ちこまえる意表をつくどんでん返し。そんな旅の中で何人生き残るかというサスペンスでハラハラさせながらドラマが展開する。

*西部の偉大なる大自然への賛歌！

題名の「弾丸を噛め」とは、アメリカ開拓時代、負傷した男が麻酔のかわりに弾丸を噛んで手術の苦しみに耐えたという故事に由来し、「苦しみに耐えてやりぬけ」という意味に使われている。

この作品はすさまじいサスペンス・アクションである一方、今では失われてしまった大西部に生きたフロンティア・スピリットの復活を心から願う作品でもある。かつて西部に息づいていたプロ根性と勇気と忍耐力のものがたり。これは、西部のすばらしい自然を愛し、人間を愛し、馬を愛した人々の夢とロマンと感動のドラマでもある。

*6大スター、夢の 競演がついに実現！

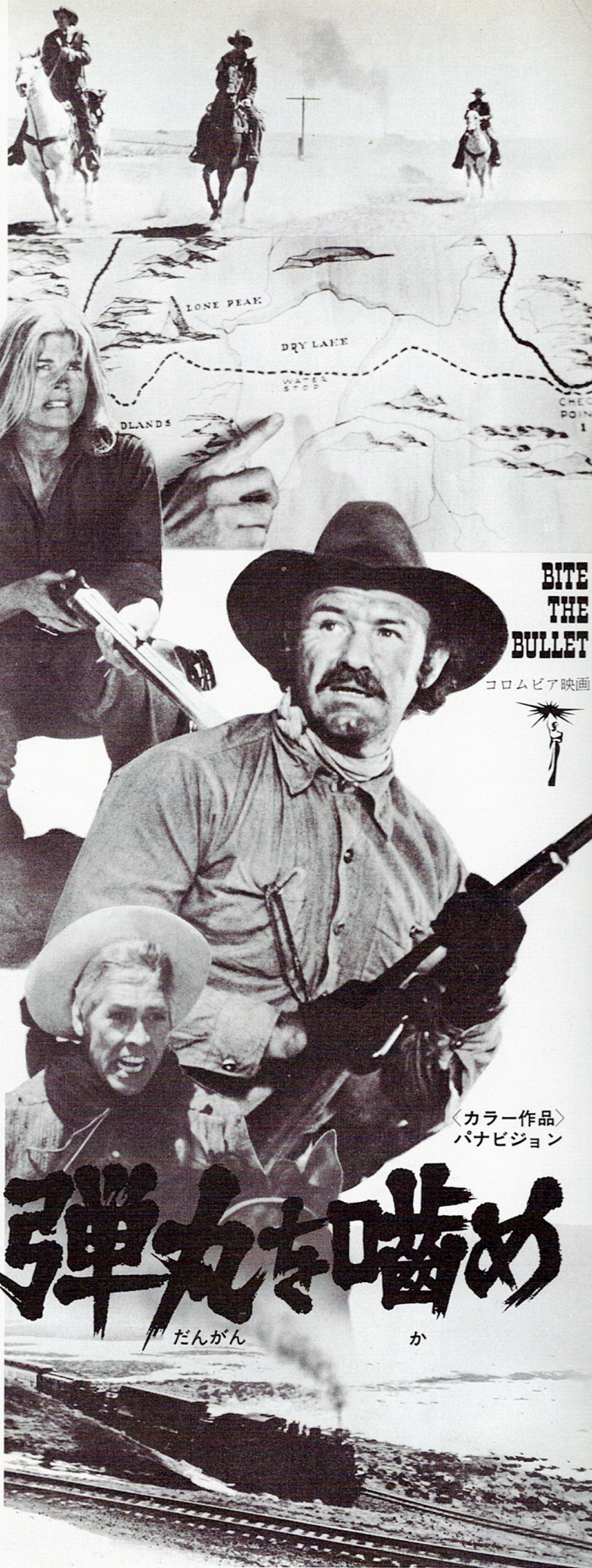
そして、実現不可能とまでいわれた豪華6大スターの顔合わせ。暗い過去をもつカウボーイに「ポセイドン・アドベンチャー」「フレンチ・コネクション2」のスーパースター、ジーン・ハックマン、紅一点大冒険に参加する謎の美女に「愛の狩人」のキャンディス・バーゲン、皮肉屋の賞金稼ぎに「電撃フリント」シリーズの好漢、ジェームズ・コバーン。そして、「ラスト・ショー」のベン・ジョンソン、いま売り出し中の新進スター、ジャン＝マイケル・ビンセント、「マッキントッシュの男」のイアン・バネン。

この6人によって華麗なる人間ドラマが織りなされていく。

*23頭の名馬のすばらしい名演技！

この作品では、出演スターたちにも乗りこなされる23頭の名馬も主役のうち。西部の野馬、メキシコの野馬ムスタング、サラブレッドetc.……それぞれがスター顔まけの名演技をくりひろげる。

このオリジナル・ウェスタンの製作・監督・脚本を担当したのは「プロフェッショナル」「冷血」のリチャード・ブルックス。彼は、ネバダ州の“火の谷”、ニューメキシコ、西部各州、オーストラリアのシドニーと、多彩なロケ地を選んで、この作品を完成した。



● 近日ロードショー 日比谷映画 (591) 5353